

# 施政方針

～財政規律と目配りの予算～

町長 小園 拓志

**町** 長就任から1年が過ぎ、このたび議会にて議決いただいた令和2年度当初予算は、私にとって初めての本格予算となりました。まだ大きなことは十分にはできませんが、三つの観点に注力した編成としました。

まず、役場各課の努力により、6年ぶりに、町の貯金である財政調整基金を取り崩さない前提で予算を組むことができ、年度内の補正予算や次年度以降の予算に余裕を生む基礎ができました。また、就任前を含めて、町民の皆さまからいただいた要望を精査し、長期間の準備が必要ないような事業に関して、積極的に新規立ち上げを進めました。

新年度予算に名前をつけるなら「財政規律と目配りの予算」になると思います。新年度では、給食費の完全無料化などいくつかの政策については引き続きご意見をいただきつつ、各種事業に関し倍旧のご協力を賜れましたら幸いです。



## これまでの主な取り組み

### 公設塾をスタート

小学校4年から中学校3年まで、水曜日の放課後の時間を利用した「寺子屋塾」をスタート。自宅での学習習慣もできてきたとの声を多くいただきます。



寺子屋塾の様子

### 広報体制の充実

報道各社に対する日常的なプレスリリースをスタートさせたところ、報道量が大幅増。SNS活用による町内外への発信により、町のブランド力が高まっています。

**ふるさと納税1億円突破**  
町が積極的に関与して新たな

## これからの主な取り組み

### 公設塾のさらなる充実

中学校3年生は、義務教育期間の総仕上げの時期であるとともに、高校入試も控えています。土曜日を利用した少人数指導を通し、さらなる学力アップに努めます。

### 「みよた学」の創設

子どもたちに先人や高齢者の皆さまの知恵の継承を進め、郷土愛を育もうと、準備を進めている学習副読本「みよた学」を完成させ、小中学生のいないご家庭を含め配布します。

### 子育て世代包括支援センター開設

妊娠期から子育て期まで親子を一貫してサポートする態勢づくりを進めます。新規採用の助産師が早期からお母さんとかかわりを持つことで問題を未然に防ぎます。

### 洋式化等トイレ改修計画的に

親子連れから高齢者までの使い勝手向上のため、学校・教育施設や公園のトイレをおよそ3カ年で計画的に改修し



紙管による間仕切り

### 台風災害からの復旧

令和元年東日本台風（台風第19号）被害からの復旧に関して、町単独事業は緊急性のない林道を除いて年度内完了予定。大規模な国庫補助事業も新年度中に実施します。

### 防災減災、一歩前へ

避難所開設時のプライバシー確保のため東京のNPO法人と協定を結び、紙管による間仕切りシステム等の供給体制を整えました。その他、資材の充実も進めています。

ていきます。国の防災予算なども積極的に活用します。

### 道路橋梁費を大きく確保

令和元年東日本台風を通じ、日ごろからの道路や橋梁の整備の重要性が認識されました。国の交付金も積極活用して、前年度比1億円超プラスの予算としました。

### 都市計画道路を見直し

都市計画による道路整備に向けては、現計画が策定から50年以上経過しており、実態との乖離が目立ちます。ルートを実現性の高いものへと見直ししていきます。

### 「多面的機能」事業に草越も

農業を支える共用施設の維持管理のため農水省が実施する「多面的機能支払交付金」事業は、昨年度塩野と馬瀬口両地区で始まりましたが、新年度は草越区でも始まります。

### 消防署用地を拡大

御代田消防署は佐久広域消防内でもかなり手狭であり、職員訓練や消防団の活動に支障をきたしています。駐車場や訓練場所確保に向けた整備を進めます。

### ドローン操縦職員の育成

昨年度は総務課の2人が飛行許可を取得し、台風災害の確認で活躍しました。新年度は建設水道課、産業経済課の職員も操縦者として養成し、より機動性を高めます。

### まちづくり会議をスタート

女性を中心とした「子育て・教育部会」と、10〜30代による「若者部会」からなるまちづくり会議を創設し、これまで声が届きにくかった層による政策実現を図ります。

### 関係人口創出へファンクラブ

御代田に興味を持って移住を検討している、進学や就職で御代田を離れたといった皆さまと接点を持つ「御代田ファンクラブ」を創設します。

### ふるさと納税は目標2億円

新年度は新たな返礼品開発と寄附の使い道の「見える化」を推進し、さらなる大きな目標に向かって取り組みます。町のブランド力向上にも役立つ仕掛けを展開します。

## ふるさと納税の使い道一覧

(令和元年度に寄附を受け、2年度当初予算に盛り込んだもの) ※6ページに記載している「主な事業」と重複している箇所もあります。

項目名	概要	金額
防犯灯補助金	各区の防犯灯新設時に1基2万円まで補助	106万円
口座振替推奨事業	(新)町税の支払いに口座振替を利用している町民に対し、抽選などで記念品を贈呈	29万円
高齢者祝い金	88歳のかたに1万円、100歳のかたに5万円を贈呈	110万円
出産祝い金	子どもが生まれた世帯に1人1万円を贈呈	110万円
児童館エアコン	(新)大林児童館の5室にエアコンを設置	254万円
ワクチン再接種補助	骨髄移植を受けた後などに各種ワクチンを再接種するための費用を全額補助	25万円
骨髄ドナー助成	骨髄提供者と勤務先に助成金	30万円
ノベルティグッズ作成	(新)新しい御代田グッズの作成費用	79万円
農村地域防災事業	岩村田用水の土砂堆積を解消し安全性を確保(樹液面積の町分負担額)	93万円
龍神まつり補助	各種委託費、宣伝費などについて実行委員会へ補助	700万円
都市計画見直し	(新)東原西軽井沢線を主とした現計画の見直し費用	673万円
公園トイレ改修	(新)龍神の杜公園の便器洋式化など(雪窓公園、やまゆり公園は次年度以降)	150万円
町営住宅エアコン	(新)桜ヶ丘団地集会所にエアコン設置	44万円
ラッパ隊はっぴ	(新)消防団正副団長とラッパ隊員の夏用はっぴを新調	63万円
防災備蓄品	食料、段ボールベッドなどの計画的購入費用	182万円
ドローン追加配備	(新)防災用ドローンを配備。町有ドローンを教育委員会と合わせ3機態勢に	59万円
ステップアップ塾	小学校4年生～中学校2年生が対象	97万円
ドリカム塾	(新)中学校3年生が対象	469万円
北小備品	(新)音楽室の丸椅子を新品に	30万円
南小理科室改修	(新)理科室の実験台入れ替えなど	341万円
南小放送設備入れ替え	(新)経年劣化による入れ替え	333万円
中学備品	(新)デジタル身長体重計を入れ替え	21万円
中学備品	(新)中間教室用タブレット2台を購入	8万円
運動会得点板	(新)町民大運動会で使用。経年劣化のため	32万円
災害復旧費 ※令和元年度補正予算充当分	(新)台風で被害を受けた6路線を補修	450万円
<b>ふるさと納税充当済み額合計</b>		<b>4,488万円</b>